

あま市人権講演会



差別って いったい 何やねん

ある精肉店のはなし

映画上映



いのちを食べて いのちは生きる



人権作文発表

七宝北中学校
美和中学校 代表生徒

令和6年

11月24日(日)

開場／12:00 開演／12:30

甚目寺公民館 大ホール

(あま市甚目寺二伴田65番地 ☎052-444-1621)



ネット人権侵害と部落差別

人権講演

川口泰司 さん

(一般社団法人山口県人権啓発センター事務局長)

★手話通訳、要約筆記あり

★託児あり(要予約)

定員：500名

入場料無料
(整理券不要)

★ロビーでは人権に関するパネルを展示しております。

主 催／あま市・あま市教育委員会

後 援／名古屋法務局津島支局・津島人権擁護委員協議会・あま市小中学校人権教育研究会

～人権啓発キャッチコピー～

「誰か」のこと じゃない。

あま市人権講演会

人権作文発表 12:35～

七宝北中学校

本校では、基本的人権の尊重を基盤に、人と人とのつながりを大切に、豊かな人権感覚を養い、思いやりに満ちた人間関係を育成することを人権教育のねらいとしています。「学習の充実」「豊かな心づくり」「地域連携・小中連携」の3つの柱を中心に、特色ある学校文化づくりを進めるとともに、人権意識を高め、実践的行動力を育んでいます。

美和中学校

本校は、「自ら学び、心身共に健康で、豊かな心と自主自立の精神に満ちた生徒を育成する」を教育目標に掲げ、教育活動のあらゆる機会を通して、人権尊重の精神や正義を愛する心、他人の気持ちを思いやる情操豊かな心を育てるとともに、人権感覚を養っています。

また、「福祉実践教室」「認知症サポーター養成講座」「人権講演会」「命の授業」など、さまざまな活動を実践したり、講演を聴いたりしています。このような活動を通して、人間の尊厳の平等性を踏まえ、互いの相違を認め、受容できる心と、他者の痛みや感情に共感できるようにするための想像力や感受性を育成しています。

映画上映 12:50～ ある精肉店のはなし

小さな屠場^{としやう}に入った牛はハンマーでノッキングされ、家族総出の手作業で瞬く間に解体される。屠場^{としやう}での仕事に対する差別が今なお残るなか、江戸時代以来、七代にわたって屠畜^{とちく}・精肉店を営んできた北出家とその地域の暮らしを1年にわたって追った家族の記録。



人権講演 14:50～ ネット人権侵害と部落差別

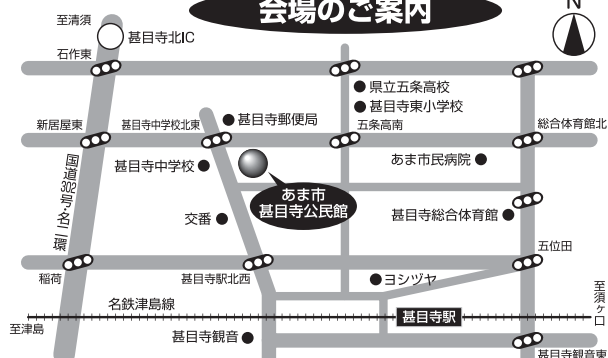
川口 泰司 さん

(一般社団法人山口県人権啓発センター事務局長)

1978年愛媛県宇和島市の被差別部落に生まれる。中学時代、同和教育に本気で取り組む教員との出会いから解放運動に取り組むようになる。大阪の大学を卒業後、(社)部落解放・人権研究所、(社)大阪市新大阪人権協会を経て、2005年より山口県人権啓発センター事務局長として活躍。



会場のご案内



お問い合わせ

あま市 市民生活部 人権推進課

TEL 052-444-0398(直通)
FAX 052-444-1074